

子育て・教育環境が前進しました！

教育相談体制を 拡充します！

発達検査担当カウンセラーを増員配置することで、発達検査・相談対応などを増やし、特別な支援を必要とする児童生徒の支援の充実を行います。

更に、第1教育相談室「野のさと」の校舎改修を行い、教育環境の整備を行います。



妊産婦健康診査の 助成を行います！

●多胎妊婦は高リスクの為、妊婦健康診査の回数も多くなります。通常の回数を超えた分を補助します（5,000円×5回まで）。

●出産後まもないすべての産婦に検診費用の補助を行い、身体の回復、こころの健康等をサポートします（5,000円×1回）。



訪問型の家庭支援 を行います！

昨年より、コロナ禍に於いて困難を抱える子育て家庭の訪問相談を行って参りました。令和4年度も継続して定期的な家庭訪問を行い、児童の見守りと保護者の相談支援などを行います。



病児・病後児保育の予約に PC・スマホが使えます！

これまで窓口での申込みでしたが、医療機関を受診した後、「診療情報提供書」を添えてPC・スマホから申し込みが出来るようになります（あらかじめ事前登録が必要です）。



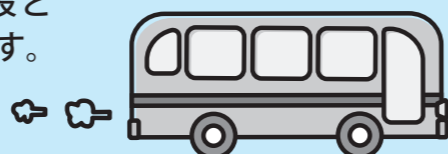
公立保育所の園庭遊具 を木製遊具に！

保育所に設置されている園庭遊具を、芝生に調和した木製遊具に更新し、温かみのある遊具での戸外遊びを通して、子ども達の豊かな心を育みます。



送迎保育が 拡充されます！

送迎保育ステーションが、新たに設置され2カ所になりました。また送迎ルートも「東回り」「西回り」に加えて「南回り」ルートを新設。送迎保育施設も新たに3施設増え、16施設と拡充されます。



令和4年度予算決まる！

令和4年度の一般会計当初予算は、前年度と比較して6.8%、35億円増加の55.2億円となり、15年連続増額となり過去最高予算額となりました。新年度の最重要・重点施策事業の概要は次の通りです。

○持続可能な拠点の形成（まちづくりは道づくり）

「学校給食センター整備事業」、「地域拠点基盤整備（フルインター）事業」などを行います。

○多様性のある地域の確立

（地域コミュニティの充実）

「希望の郷交流センター整備」、「中小企業経営・創業支援事業」などを行います。

○質の高い教育と切れ目ない子育て支援強化

（子どもたちの成長を見守る・夢を育む）

「病児・病後児保育事業」予約システムの導入、「教育相談室運営事業」の強化などを行います。

新年度も、市民の皆さまからいただいたご意見・ご要望をもとに、私も公明党三郷市議団の数々の市民要望が反映された予算になっております。新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、また、国際社会での厳しい現状が進行していますが、新型コロナウイルス感染症対策に取り組み、市民生活と地域経済を守り、今後も、安全で安心して暮らせる住み良いまちづくりを、全力で推進してまいります。

三郷市市制施行50周年！！

三郷市は令和4年5月3日、市制施行50周年の節目を迎えます。

これまでの発展に貢献された先人に感謝するとともに、市民と一緒に50周年を祝い、市民の記憶に残る一年となるよう記念事業が実施されます。

	昭和47年	令和4年
人口	47,997人	→ 143,028人
世帯数	11,996世帯	→ 66,716世帯
	(各年1/1時点)	

祝！
三郷市市制
施行50周年



●主な記念事業●

- ・タイムカプセル事業
- ・記念ラッピングバス
- ・巡回ラジオ体操・みんなの体操会
- ・NHKのど自慢
- ・シルバー元気塾記念特別講座
- ・記念デジタルミュージアム特別展（郷土資料館）



公明みさと



(C)三郷市 2009

2022年
春季号

令和4年4月発行
公明党三郷市議団
三郷市役所
(公明党控室)

☎048(953)1111

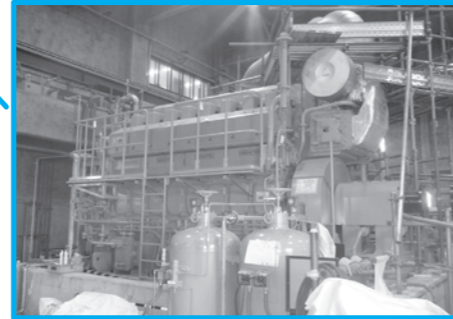
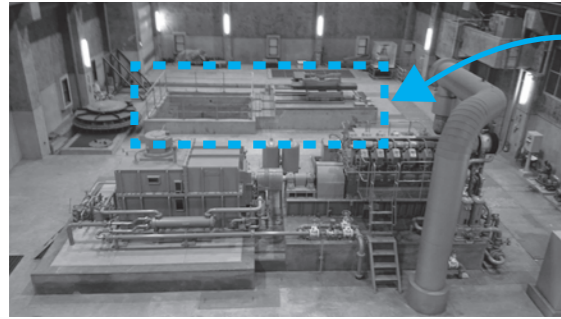
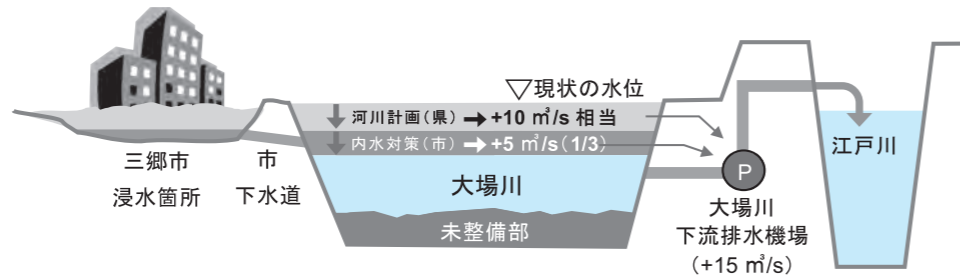


市議団ホームページ

大場川下流排水機場のポンプ増設工事が完成

平成31年から、埼玉県と三郷市の共同事業により大場川下流排水機場の排水ポンプ設備1基増強工事が3か年の計画で実施され、本年3月に完成、4月1日から供用が開始されました。

南部地域の治水対策



一般質問



3月議会

オンライン学習の環境整備を!



三郷市はコロナ禍においていち早くGIGAスクール構想に取り組み、児童生徒全員へのタブレット配布とネット環境の整備を行いました。第6波の中、学校ごとにネット環境に不具合が生じていないか、一斉接続テストは実施したのか、また、子どもの間に教育格差が生じない様、登校出来ない児童生徒の為にオンライン学習はしっかり行えているかについて質問しました。

- その他の質問
- ・リトルベビーハンドブック (低体重児用母子手帳) の配布について
 - ・発達障害児支援の強化について



大規模停電に備えて太陽光パネル型LED街路灯を!

災害時に市内が突然大規模停電したら、真っ暗な中を避難できないことが想定されます。そこで太陽光パネル型LED街路灯があれば、消えずに大きな目印となり、市民が安全に避難することができます。今、性能が向上し、雨や曇りの日が続いた場合でも4、5日は点灯可能であり、発災時における信頼性は極めて高いと言えます。災害に強いまちづくりに、太陽光パネル型LED街路灯の導入について質問しました。

- その他の質問
- ・第三者請求の本人通知制度について



令和4年度 主な新規事業

事業名	事業概要等
1 南部地域拠点防災コミュニティ施設整備事業	南部地域における、生活利便性の向上及び活性化の実現を図るため、「防災機能の強化」や「地域交流の推進」を目的とした、防災やコミュニティ機能を備えた施設を整備するための設計業務等を行う。
2 学校給食センター整備等事業	老朽化が進む岩野木学校給食センターを、新たに瑞沼市民センターの敷地内に整備するための実施設計等を行う。
3 三郷市多世代交流複合施設整備等事業	子どもから高齢者までの多様な世代間交流の場を市民活動及び文化活動の拠点として設けるため、『三郷市立希望の郷交流センター』を整備し、開業に向けた準備を実施する。
4 新型コロナウイルスワクチン接種および感染者の自宅療養者に係る連携事業	新型コロナウイルスワクチン接種(追加接種等)を希望するかたに、速やかに接種することができるよう体制を構築し、接種を実施すると共に、感染症の陽性者で自宅療養となったかたに対し、県と連携し、パルスオキシメーターと食料品の配布を行う。
5 手話言語条例推進事業	市制施行50周年記念事業として『三郷市こころつながる手話言語条例』の理念に基づき、手話に対する理解を深め、広く普及させることを目的とする事業を行う。
6 中小企業経営・創業支援事業	市内中小企業の振興及び雇用促進を図るため、個人事業主や従業員が業務に必要な国家資格等を取得する費用を一部補助する。補助率1/2、上限5万円
7 新特産品等産出事業	現在栽培支援を実施しているアスパラガス、メロン、枝豆を中心に、関係機関と連携し、三郷産農産物の研究開発等に取り組む農業者への支援を継続する。
8 小中学校校舎改修事業	子どもたちが明るく元気に学校生活を送れるように、魅力ある校舎に改修する。八木郷小学校北校舎・高州小学校外壁改修工事、彦糸中学校校舎改修工事設計を行う。
9 収納管理事務(非接触型収納チャネルを導入)	コンビニエンスストアや金融機関窓口に出向かず、自宅や外出先でいつでもどこでもスマートフォンから簡単に納付可能にする。
10 基幹業務システム管理事業	マイナンバーカードを利用して転出・転入手続きや児童手当等の電子申請が可能となるマイナポータル『ぴったりサービス』の導入を図る。
11 市ホームページ改修事業	現在の市ホームページにおける課題を整理し、どのようなかたでも必要な情報を得られるような市ホームページへ改修を行う。

公明党市議団



さかまき 宗一
☎955-2772



鈴木 しんたろう
☎958-7486



佐藤 むつろう
☎954-1554



なるみ 和美
☎955-7715



西村 すみえ
☎958-8369

▼このページは、お気軽に!!